

## 運営推進会議議事録

事業所名	川俣ホームデイサービスセンター
開催日時	令和6年5月30日(木) 14時00分～15時00分
開催場所	川俣ホーム家族介護者教育室
参加者	利用者家族代表者 2名                      市町村関係 2名 地域住民代表者 2名                      事業所職員 4名 有識者 1名
議題	(1) 通所介護の利用状況、活動状況の報告 (2) 事故・ヒヤリはっと報告、苦情報告 (3) 満足度調査アンケート集計結果報告 (4) 利用中の様子について (5) 意見交換・質疑応答 (6) 次回運営推進会議日程について

### (1) 通所介護の利用状況、活動状況の報告

<利用状況>

地域密着型通所介護（Ⅰ型）定員15名    認知症対応型通所介護（Ⅱ型）定員12名

#### ○利用者数

		R5.10月	11月	12月	R6.1月	2月	3月
	稼働日数	26日	26日	25日	24日	25日	26日
Ⅰ型	利用者数(延べ)	323人	338人	323人	316人	329人	327人
	平均利用人数	12.4人	13人	12.9人	13.1人	13.2人	12.6人
	登録人数	42人	43人	42人	40人	42人	40人
	うち要支援・事業対象者	5人	6人	6人	6人	7人	7人
Ⅱ型	利用者数(延べ)	204人	189人	165人	144人	149人	180人
	平均利用人数	7.8人	7.3人	6.6人	6人	6人	6.9人
	登録人数	23人	22人	20人	21人	20人	24人
	うち要支援	0人	0人	0人	0人	0人	0人

※事業対象者…「基本チェックリスト」の実施により、要支援（要介護）状態となることを予防するための援助を行なう必要があると該当した方のこと

#### ○介護別登録者状況（令和6年3月現在）

	支援1・事業対象者	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
Ⅰ型	3人	4人	16人	10人	4人	3人	0人	40人
Ⅱ型	0人	0人	6人	3人	6人	5人	4人	24人

※男女比（3月登録分）総数64人    男7人：女57人

○平均要介護度（令和6年3月現在） ○年齢別利用者状況（令和6年3月現在）

I型	1.84
II型	3.05

	60代	70代	80代	90代	100代	平均年齢
I型	2人	1人	16人	20人	1人	89.0歳
II型	1人	4人	11人	8人	0人	86.0歳

<活動状況>

月	デイの行事・行事湯	施設全体
10月	ざる菊見学、香り湯、地域ケア会議出席	炊き出し訓練、歯科勉強会、芋煮会
11月	菊手水、薬膳湯	消防立入り検査、BCP訓練、不在者投票
12月	忘年会、ゆず湯	クリスマス会、忘年会
1月	リンゴ湯	ネピア勉強会、新年会、お茶会
2月	地域ケア会議出席、緑茶湯	節分、県指導監査
3月	保湿湯	ひな祭り、BCP訓練、全体研修

※毎月：「オレンジカフェ・介護相談会」・「消防訓練」・「お誕生会」

※定期的：デイ便り発行（年4回）・居宅事業所訪問

(2) 事故・ヒヤリはっと報告、苦情報告（令和5年10月～令和6年3月）

<事故・ヒヤリはっと報告> ※ヒヤリはっと…事故に至る前に未然防止した事象

事故件数 8件

ヒヤリはっと 10件

<苦情報告>

受付件数 0件

(3) 満足度調査アンケート集計結果報告

川俣ホームでは年に1回ご利用者・ご家族及び各居宅事業所様に満足度調査アンケートを実施しています。日頃から不安や不満に感じていることなどを率直に答えてもらうことで、サービスの質の向上及び環境の改善、職員の士気を高めるきっかけとなっています。ご利用者・ご家族が安心してサービスを利用できるよう、今後も継続的にアンケートを実施して行きたいと思っております。

(4) 利用中の様子について

ご利用者の利用中の様子や楽しみの一つとしている外出行事等の報告を行ないたいと思っております。

※別紙添付資料の写真をご参照下さい。

(5) 意見交換・質疑応答

○【市町村関係 S様】 アンケートの結果で素晴らしいとお答えがありましたが、皆さん努力され素晴らしいなと思っております。接遇などの研修や勉強会はやっていたのですか？

【事業所】 接遇の研修は施設全体で行なっています。去年までは接遇プロジェクトというのを立ち上げ、そこをご利用者ご家族への対応や、職員同士の対応をきちんとしようという事でやっていました。

○【市町村関係 S様】 すごいですね。その努力が実っているんですね。

【事業所】 ありがとうございます。

○【地域代表 N様】 資料1ページの男女比の総数64人、男性7人、女性57人とありますが、この数の差は何か特徴があるのでしょうか？我々が知っているのは健康寿命っていうのがあり、それは圧倒的に女性の方が約10歳長生きしています。それが影響しているのかどうか分かりませんが、ここでは男性7人、女性57人と記載があったので質問してみました。

【事業所】 男性の方はデイサービスと言うよりはリハビリと言う言葉に興味がおありのようで、通所リハビリだったり別なサービスを併用されている方が多いとお聞きしたことはあります。健康寿命とも関係してきているのかとは思いますが、各事業所様から新規のお話が上がってくる方はやはり比較的女性の方が多く、けして私たちが男性の方を受け入れていないということではないのですが、そういう部分では市町村関係H様、受け持ちのご利用者やサービスを求めている方の中に男性の方はいらっしゃいますか？

○【市町村関係 H様】 男性の受け持ちもいますが男性の方は圧倒的にデイサービスに行きたがらない方が多いです。女性の方は他の方とお喋りなど交流を好まれるので提案すると利用に結びつくんですが、男性の方は世代もあるようでどうしても家の主と言う事もあり、他に行って集団に溶け込むというのはなかなか抵抗感を持っている方が多いようです。当然、寿命の部分でも女性が圧倒的に多いのでそれも理由としてあるかと思いません。

【事業所】 ありがとうございます。そうすると男性の方が来やすい雰囲気を作っていくことも私達にとってはこれからの課題になるのかなと思うのですが、逆にこういうのがあるといいんじゃないかというご意見がありましたら地域代表 N様お願いします。

○【地域代表 N様】 コロナ等の感染症の関係があるのでなかなか皆が喜ぶような催し物ができないと思うんです。その制約の中で探り当てる事は色々な事をやっていくしかないと思っているんですよ。

【事業所】 そうですよ。男性利用者の中には「将棋がやりたいんだ」など個別に何かをやりたいとおっしゃる方もおまして、市町村関係のH様がおっしゃったように女性の方は皆とお話をして仲良くなって色々なコミュニケーションをとる事が楽しみだったりするんですが、男性の方は個別的に何かをやる傾向があり、今後色々試していきたいなと思います。貴重なご意見ありがとうございます。他に何かありましたら？

○【地域代表 T様】 私はサロンをやっているんですがやはり女性の参加の方が多くて男性の方は数える程度です。グランドゴルフの方には男性の方は行ってらっしゃるようで体を動かすから参加しやすいのかも知れないですね。

【事業所】 体を動かす事も取り入れてやっていきたいと思えます。

○【市町村関係 S様】 町健康相談もやはり女性の方が圧倒的に多いんですね。健康体操教室も女性のほうが多くて男性の方はそこになかなか入りにくいということもあったので、町の方では男性だけの体操教室もやることにしました。でもそれでも参加人数はちょっと少なめだったりするんですが、男性の方はやった結果がハッキリ分かるような感じがあるといいのかなと思う気がします。

【事業所】 だんだんAI機能を導入したりレクリエーションやリハビリも増えてくるかと思えます。結果が形となって出てくるものとしては今後検討していきたいと考えています。

どうですか利用者ご家族K様？

【利用者ご家族 K様】 市内の施設で聞くのですが、男性用にと麻雀やらせたりすると喜んでその為に行くようで男性はそんな感じなのかと思うのですが。話す事がないからゲームをしたりそういうコミュニケーションを楽しみにしてるのかと思います。

【事業所】 本物の賭け事までいかなくても、昔娯楽としてやっていた事などは興味をそそるかもしれませんね。利用者家族M様どうですか？

○【利用者家族 M様】 うちの母は最初ここにお世話になった際、地域密着型通所介護（Ⅰ型）の方にいたのですが職員さんが母の変化にすぐ気づいてくれ、認知症対応型通所介護（Ⅱ型）の方がいいんじゃないかと提案してくれました。お部屋が変わったら、本当によく話すようになり気持ちも明るくなったような気がします。母も生き生きちして、楽しんでる姿に本当に感謝でしかありませんでした。連絡帳に書くと返事も必ずあり、職員さんとのキャッチボールもできているので良かったと思います。

母は一人暮らしで頑張ってきましたが、今ではベッドで寝なくなり椅子に座ると座ったまま寝てしまう等、日常生活を一人で送る事が難しくなってきました。その為、老健やショートステイを使うことも増えました。人と話す事が減ってしまい、ボーっとする事が増えました。コミュニケーションは大事だと思いました。

私は半日デイでボランティアに行っているのですが、当初は男性利用者は遠慮することが多かったのですが、少しずつ溶け込んでいるのを見ると良かったと思います。男性の方はプライドがあるようで、定年まで一生懸命働いてきたという方、「昔は社長だったんだ」とプライドのある方が皆の前で「皆さん手をあげてください！」と言っても「馬鹿らしい」と拒否される事が多いです。しかし利用を重ねるごとに段々馴染んで一緒に参加する方もできます。ご夫婦と一緒に来られている方等は奥さんの方が先に慣れて徐々に旦那さんも慣れてくると言った感じです。そういう意味では利用者さんを見て対応してくれている、コミュニケーションも図れているのが本当に素晴らしいと思います。そういうところできるのは皆さん勉強してきているからだと思うんですね。

勉強をして皆のこともみているからできるんだと思います。素晴らしいと思います。

【事業所】 利用者家族 M様には敬老会の時に慰問で来てくださったりと大変お世話になっております。慰問の際は皆で歌いながら体操したり、リズム体操したりとかして下さるんですが皆自然と体を動かして赤いちゃんちゃんこを着ながらもいつの間にかご利用者全員が一つになって楽しいひと時を過ごす事ができるんです。是非、今年もお願いします。

○【利用者家族 M様】 福祉資格レクリエーションワーカーを取る時に、こちらで実技のほうを3日間お世話になって資格を取れたので本当に感謝しています。個人でボランティアやっているのでもしよかったら是非お願いします。

【事業所】 ありがとうございます。皆さまあと何かございますでしょうか？

○【利用者家族 M様】 リハビリはやられているんですか？色んな機械を入れて足踏みとかはやられていないんですか？

【事業所】 機械を導入してやることはやってないんです。私達の言葉と体が武器です。

○【利用者家族 M様】 大変だろうなと思って。施設に機械とかあれば見ながらできたり、男性の方も利用するんじゃないんですかね。体力つけるのに。お金かかちやいますけどね。

【事業所】 今後検討していきたいと思います。ありがとうございます。

○【市町村関係 S様】 リハビリとなると老健施設のほうになってくるので、また違ってくるんです。

【事業所】 ありがとうございます。皆さまからの意見をこれからのデイサービスの方の糧にしていきたいと思います。今日はありがとうございました。

(6) 次回運営推進会議日程について

令和6年10月頃予定